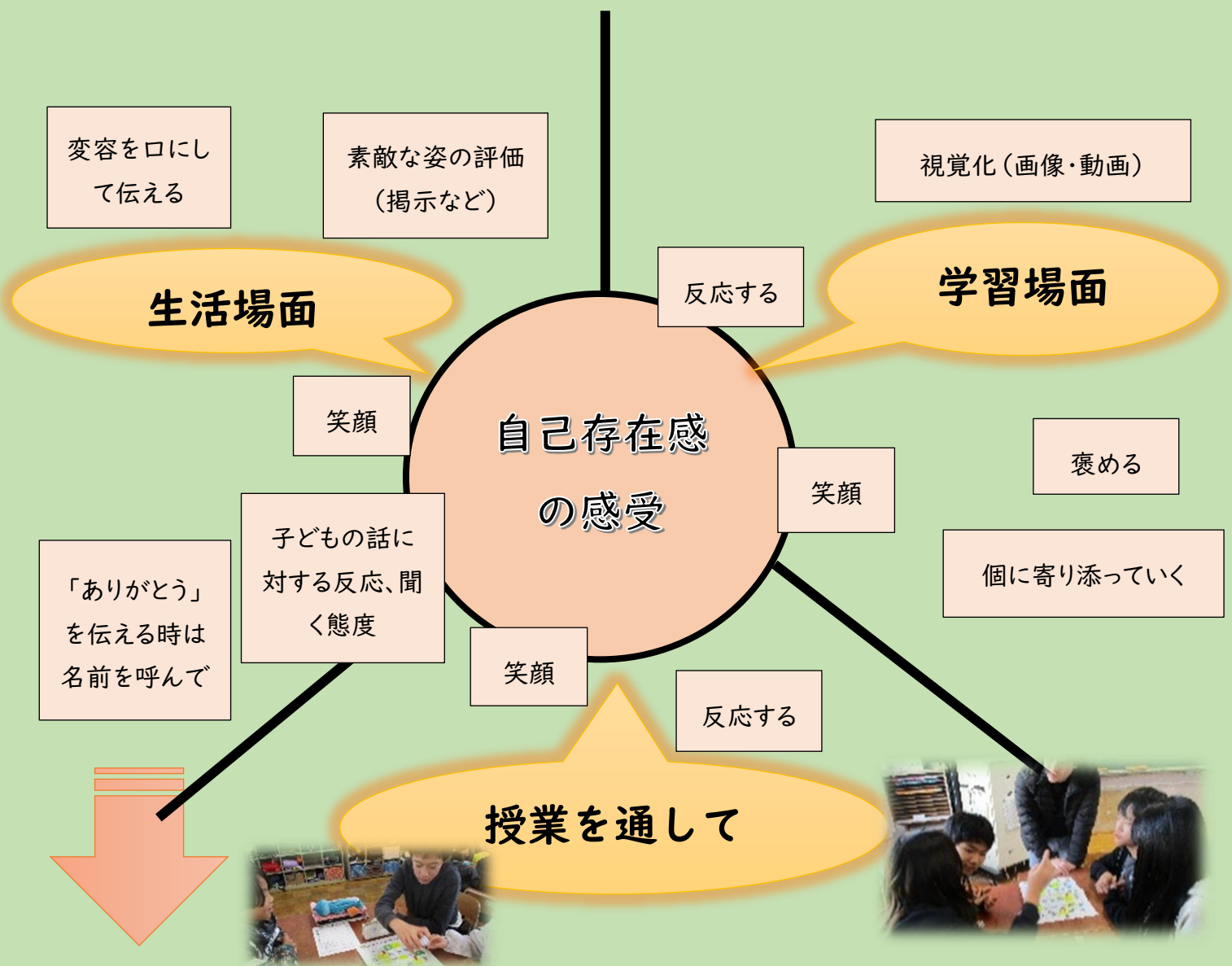


## A 自己存在感の感受

子どもたちが、学習場面や生活場面で自己存在感を感じることができるようするために、**授業を通して**自己存在感について考えた。日頃各々が意識していることを話し合い、自己存在感の感受に繋がる考えを出し合い、これからの授業、学習、生活場面で活かしていけるように**言語化**した。



生活、学習、授業とどの場面でも共通して言えることがあった。話に反応すること。笑顔であること。褒めること。**当たり前のことを、教員一人一人が日々意識していくこと**が自己存在感の感受につながることを再確認することができた。